

正倉院宝物に学ぶ 3

▶ 四六判並製・376頁／定価：本体3,000円(税別) ISBN978-4-7842-1905-6

2019年10月刊行

日々、宝物の保存と修理に携わる宮内庁正倉院事務所の研究者をはじめ、東大寺・奈良国立博物館ゆかりの国内外の研究者が、正倉院宝物の様々な面を報告・討論する第3弾。今回は2011～2013年正倉院学術シンポジウム「正倉院宝物のはじまりと国家珍宝帳」「正倉院宝物の近代」「鑑真和上と正倉院宝物」の3テーマを収録。

【内容目次】

第Ⅰ部 正倉院宝物のはじまりと国家珍宝帳

正倉院学術シンポジウム2011

国家珍宝帳と除物……………杉本一樹
 東大寺献物帳の書法……………魚住和晃
 献物帳とその時代……………渡辺晃宏
 宝物献納と布施行……………稲本泰生
 パネルディスカッション「正倉院宝物のはじまりと国家珍宝帳」……杉本一樹・魚住和晃
 ・渡辺晃宏・稲本泰生

第Ⅱ部 壬申検査と正倉院の近代

正倉院学術シンポジウム2012

明治初期の文化財保護と正倉院……………高橋隆博
 明治時代の正倉院宝物——壬申検査 それからの宝物調査……西川明彦
 東京国立博物館所蔵の蜷川式胤関係資料……………恵美千鶴子
 東京美術学校収集・製作の正倉院宝物模本について……………原瑛莉子
 パネルディスカッション「壬申検査と正倉院の近代」……………高橋隆博・西川明彦
 ・恵美千鶴子・原瑛莉子

第Ⅲ部 鑑真和上と正倉院宝物

正倉院学術シンポジウム2013

鑑真和上坐像について——平成お身代わり像制作で得られた新知見
 ……………木下成通
 正倉院宝物の僧衣について……………田中陽子
 唐招提寺金堂と正倉院宝物にみる彩色文様……………大山明彦
 鑑真和上の書状……………西山厚
 パネルディスカッション「鑑真和上と正倉院宝物」……………木下成通・田中陽子
 ・大山明彦・西山厚・内藤栄

正倉院学術シンポジウム開催一覧／正倉院年表／口絵解説／用語解説

思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel.075-533-6860 fax.075-531-0009
<https://www.shibunkaku.co.jp> E-mail:pub@shibunkaku.co.jp

注文票		発行：思文閣出版		(京都 取引コード 3402)	
冊数	冊	正倉院宝物に学ぶ3	本体3,000円(税別)	ISBN978-4-7842-1905-6	
お名前			tel	本書HPのQRコード 	
			e-mail		
ご住所	〒				
送本方法	代引(書籍代+消費税+送料600円を現品と引き替えにお支払い、代引手数料は弊社負担) ◎ 最寄りの書店・ネット書店でもお買い求め、お取り寄せできます ◎				